



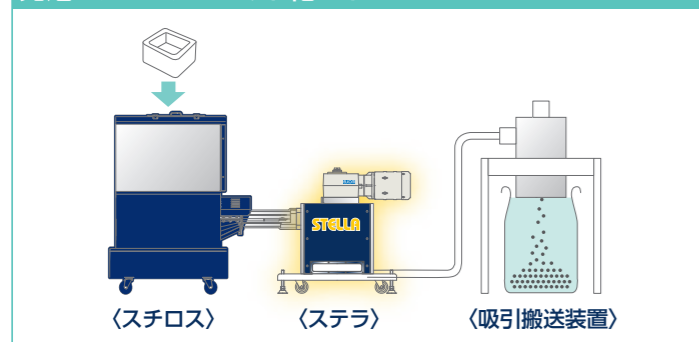
樹脂ペレット製造機

STELLA

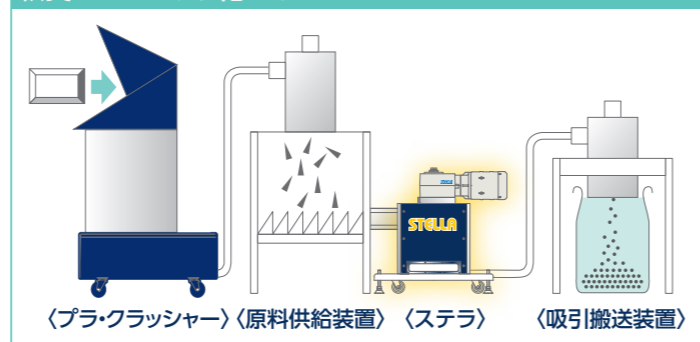
ステラシステム構成

ステラ周辺機器は、自動ペレット化ライン設計が可能です。設置環境や対象物、処理量などニーズに合わせてカスタマイズ設計します。

発泡スチロールペレット化ライン (EPS緩衝材/魚箱/海洋フロートなど)



軟質プラペレット化ライン (PE/PP/PSフィルム/シート/発泡トレイなど)



自動原料供給・自動ペレット搬送装置 (オプション)

原料供給装置 (スクリュフィーダ)
設置場所のご要望に応じ製作します。ペレットの原料となる樹脂をステラ原料投入口に定量供給します。

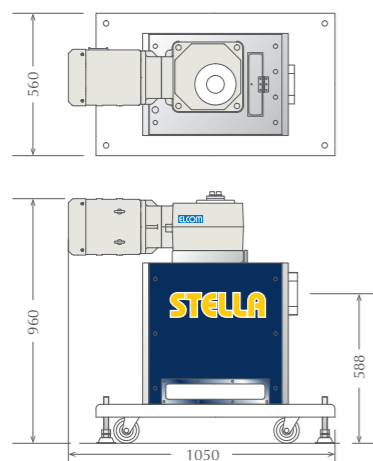
ペレット吸引搬送装置
設置場所のご要望に応じ製作します。成型ペレットをフレコンバックまたは貯留ホッパーへ自動搬送します。

前処理機 (オプション)

発泡スチロール減容機スチロス
発泡スチロールを熱溶融せずに破砕・脱泡・圧縮します。最大1/25に圧縮。
※ステラへ投入する前処理として、発泡スチロールは、破砕・圧縮が必要となります。その他、発泡シート、フィルム、トレイ等は、破砕処理が必要となります。

破砕機 (プラ・クラッシャー)
プラスチックを破砕・粉砕します。破砕粒度・カッター口径など対象物に応じてカスタマイズします。

Drawing



Spec

名称	ステラ (STELLA)
型式	ST1-A
処理能力	20~50kg/h
電源	三相200V 3.7kW (50Hz/60Hz) ※対象物により5.5kWに変更する場合があります。
本体寸法 (mm)	幅560×奥行1,050×高さ960
本体重量	400kg
成形ペレット サイズ	Φ6~8mm ※対象物に応じて使用ダイスにより異なります。
安全装置	ブレーカー型メインスイッチ、非常停止スイッチ

※上記仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
※処理能力は材料の材質、水分量、混合割合、発泡倍率等により変わります。

ELCOM

樹脂ペレット製造機

STELLA

ステラ



Plastic Recycling Evolution
次世代廃プラスチックペレット化装置

開発・製造元

エルコム ステラ

検索

ELCOM 株式会社エルコム

〒001-0010 札幌市北区北10条西1丁目10番地1 MCビル
TEL. (011) 727-7003 FAX. (011) 727-7004
http://www.elcom-jp.com E-Mail. aqa@elcom-jp.com



QRコードを読み込んで
商品情報を
チェック!

販売元



リサイクルの
効率化



リサイクルの
選択肢



ゴミ排出
ゼロ化



環境負荷の
最小化

樹脂ペレット製造機 STELLA



持続可能な社会へ！使用済み軟質プラスチックのペレット化の新技术
 製造・流通過程で発生する緩衝材、梱包材などの軟質プラスチックを熱溶融せず圧縮ペレット化します。ステラで成型されたペレットは熱劣化がなく製造原料へ再利用が可能です。また、樹脂の高い発熱量を無駄なく最大限に活かし燃料ペレットとしてエネルギー利用も可能です。

省電力・コンパクト設計！自社完結リサイクルで環境負荷を低減
 ステラはリサイクル工程の環境負荷を最小限に抑え、廃プラスチックの発生場所でのリサイクル処理・最適なリサイクル利用をサポートします。リサイクルループをより小さく、自社内でリサイクルが完結することにより、持続可能な社会の実現に大きく貢献します。

次世代廃プラスチックペレット化装置

リサイクルの効率化

ステラは、破碎またはシュレッダー処理された軟質系プラスチックを熱溶融せず圧縮ペレット化します。熱工程がないので、乾燥工程が不要で、嫌な臭いの発生も軽減します。今までの熱溶融処理に比べ省電力・シンプル構造で、リサイクル効率化を実現します。

熱溶融処理機に比べ約1/5の使用電力カット

リサイクルの選択肢

ステラで成型されたペレットは、分子間の熱劣化がなく、リサイクル原料として高い品質を保ちます。そのため、製造過程で発生する端材や切削くずの無駄をなくし、製造原料へ戻す自社マテリアル再利用を可能にします。または廃プラスチックの高い燃焼カロリーを利用して燃料ペレットとして製造過程の熱源利用が可能です。

マテリアル or サーマルでリサイクルの最適化

ゴミ排出ゼロ化

使用後の処理・運搬や処分にかかる大きな負担がかかる軟質系廃プラスチックを圧縮ペレット化することにより、保管スペース・運搬コストを大幅にカットします。廃プラスチックを発生場所で最適に処理し、リサイクル利用することにより、ゴミ排出ゼロ化の取組みに貢献します。

外に出さない自社完結リサイクルでコストカット

環境負荷の最小化

廃プラスチックを自社内で有効利用することにより、廃棄物運搬に伴うCO₂の発生を大幅に抑制します。リサイクル工程とライフサイクル工程で発生するCO₂を最小限にとどめることにより、持続可能なリサイクルの発展に付与します。

リサイクル循環ループの最小化によりCO₂カット

ステラの特徴

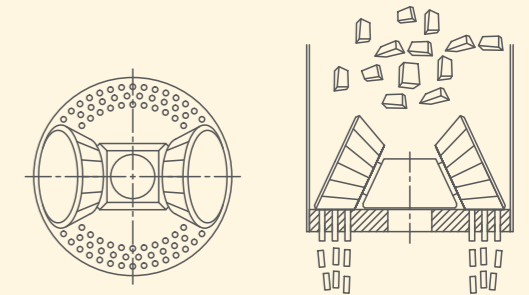
- POINT 1** 省電力・高効率! 熱をかけずに圧縮ペレット化します (圧縮率最大1/40)
- POINT 2** 軟質系廃プラ材料に合わせダイスの口径・厚さをカスタマイズします
- POINT 3** 小型・省スペース! 限られたスペースで自社循環リサイクルを実現
- POINT 4** 前処理、原料供給、ペレット処理までプロセス工程の自動化が可能です

ステラで処理が可能な軟質プラスチック例



上記は一例です。その他、SEBS、ABS樹脂、紙、木くずなどのペレット化検討が可能です。

ステラの内部構造



二つのリサイクル選択肢

マテリアル
 製造・加工過程で発生する廃プラ端材を再び原料ペレットにもどします
原料ロス解消・生産の効率化

サーマル
 製造・流通過程で発生する廃プラを製造ラインの熱源に利用します
エネルギーの省エネ・創エネ

ペレットの熱源利用については、弊社の樹脂ペレットポイラーイーヴォルのカタログをご覧ください。

ステラ導入にあたって

市場には多種多様なプラスチックがあり、原料の含有率や塗料・接着剤・難燃剤などの割合も個々に違いがあります。ご検討にあたり、ステラでのペレット化が可能かどうかサンプルテストをご案内しております。お気軽にお問い合わせください。ご検討の廃プラの種類・用途・想定する年間処理量をお知らせください。